

三重県入札等監視委員会 審議概要（平成24年度 第4回）

| | | |
|-----------------------|---|--------|
| 開催日及び場所 | 平成25年2月26日(火) アスト津 4階 研修室A | |
| 出席委員 | 委員長 林 拙郎 副委員長 福島 礼子 委員 石黒 覚 委員 岩田 広子 委員 長谷部 拓哉 委員5名中5名出席 | |
| 審議対象期間 | 平成24年10月1日から平成24年12月31日 | |
| 抽出案件 | 総件数 5件 | (備考) |
| 一般競争入札 | 3件 | |
| 指名競争入札 | 2件 | |
| 随意契約 | 0件 | |
| 委員からの意見・質問、それらに対する回答等 | 意見・質問 | 回答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による意見の具申または勧告の内容 | 特になし | |

| 入札等監視委員会 平成24年度 第4回定例会 (平成25年2月26日 13:00~17:00) | |
|--|--|
| 意見・質問 | 回答 |
| 入札・契約事案の審議について | |
| 工事名 齋宮地区 高度利水機能確保基盤整備事業 齋明線水路その1工事 (松阪農林商工環境事務所) | |
| ・特になし | |
| 工事名 小波田地区 県営ふるさと農道 道路その4工事 (伊賀農林商工環境事務所) | |
| ・入札参加者数が3者というのは少ないのか。 ・入札参加対象者数は、 | ・現場条件をよく知っている地元業者の3者が参加したと考えられる。 ・伊賀管内で14者、県内業者62者である。 |
| 工事名 一般国道167号(第二伊勢道路)道路改良(白木~堅神工区道路標識設置)工事 (志摩建設事務所) | |
| ・入札参加者の入札価格のほとんどが安価になっているが、標識工の入札というのは、入札価格が低くなるものなのか。 | ・標識工で大規模な工事案件の発注が三重県内でもあまりないということで、競争がより高まったと思われる。 |
| 工事名 二級河川員弁川 河川改修(不発弾調査及び地下水調査)業務委託 (桑名建設事務所) | |
| ・実績を有する業者は多数いるのか。 | ・過去の工事実績を調査したところ、不発弾調査の実績のある業者は全国で17者である。 |
| 工事名 鈴鹿海岸磯山地区海岸 耐震対策設計業務委託 (鈴鹿建設事務所) | |
| ・指名業者数を7者とした理由はなにか。 | ・「総合評価方式を実施する設計業務における指名業者数について」の通知により、総合評価方式により実施する設計業務の指名業者数は7者としている。 |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|---|
| 繰越事案の審議について | |
| 全般 | |
| <p>・災害発生が起ってから、なにもかもが始まるわけですから当然、時間がかかるのは当たり前、災害発生時から2年とか国の考え方を考えてもらおう訳にはいきませんか？</p> <p>・今回は今までに考えられなかった大きな災害だったということか</p> <p>・こういう災害工事だからこそ、作業員不足、資材の不足が避け難い理由になるといことで、一般の工事、道路舗装工事や標識設置工事とかで作業員不足で事故繰越には、中々ならないと考えていいか。</p> <p>・一般的な道路舗装工事とかで、こういうものが乱発されてということが危惧される、そういうものでは無いと理解していいか。</p> <p>・三重県の近隣の県でも、こういう事故繰越事案は発生しているのか？</p> | <p>・私どもも当初年度の消化に見合った予算ということをお願いはしているが、1日も早い復旧、1時間でも、1分でも早い復旧となると、負担法でいう国全体の話の中でも痛し痒しのところもある。</p> <p>・はい。</p> <p>・三重・和歌山・奈良全体で起こった紀伊半島大水害という大きな災害で、企業の数も決まっている中、発生した事象だと考えている。</p> <p>・非常に大きな災害特有の現象ということで理解を頂けたらと思います。</p> <p>・和歌山県も同じような申請をしていると聞いている。</p> |
| 工事名 一般地方道鵜殿熊野線平成23年道路災害復旧工事(国災第410号)〔施設災害対策課〕 | |
| <p>・通常の業務で水がでてきたので事故繰越ですというのは、基本的に理由にならないと理解すれば良いか。</p> <p>・事業の性質上、着手を一刻も早くやりたいという結果だということか。</p> | <p>・通常の事業だと地質調査、ボーリング等をはじめとして、その地下水位とかを確認して、その地象に対して最適な工法で工事を行うが、今回の場合は、不可視の部分で確認がとれない中で査定を受けて、準備が出来ていない中、今まで経験に基づいた形で工事を発注をした。ここについては、災害ということで時間がとれないという背景がある。</p> <p>・はい、そうです。</p> |
| 工事名 一般県道新鹿佐渡線平成23年道路災害復旧工事(国災第951～953号他)〔施設災害対策課〕 | |
| <p>・この場合は湧水だが、こちらの工事では作業員不足とかは関係ないのか</p> | <p>・全体的に作業員が不足しているということは聞いている。しかし直接、ここについては作業員が不足したことで、避け難き理由までは至っていないと聞いている。</p> |
| 工事名 二級河川市木川平成23年河川災害復旧工事(国災第636号、895号)〔施設災害対策課〕 | |
| <p>・特になし</p> | |
| 工事名 二級河川尾呂志川他平成23年災害復旧工事(国災第647・648号他)〔施設災害対策課〕 | |
| <p>・特になし</p> | |

| 意見・質問 | 回答 |
|--|--|
| <p>工事名 有馬地区海岸平成23年海岸災害復旧工事(国災第926号)〔施設災害対策課〕</p> <p>・特になし</p> | |
| <p>工事名 津路地地区平成23年急傾斜地災害復旧工事(国災第1194号)〔施設災害対策課〕</p> <p>・特になし</p> | |
| <p>工事名 主要地方道七色峡線(上流域)道路災害関連(迂回路設置)工事その1(国災第1199号)〔施設災害対策課〕</p> <p>・特になし</p> | |
| <p>工事名 二級河川井戸川河川災害助成(護岸工)工事その3(国災第1158号)〔施設災害対策課〕</p> <p>・用地交渉難航したということなんですも、高上げになりますよというのが地権者にとっては支障があったのか？</p> | <p>・もともと堤防と背後地が一緒の高さで乗り入れも出来たが、この堤防が上がり、入りにくくなるといことで背後地の土地利用に関して協議に時間を要した。今は了解をいただいている。</p> |
| <p>工事名 二級河川井戸川河川災害助成(護岸工)工事その5(国災第1158号)〔施設災害対策課〕</p> <p>・特になし</p> | |
| <p>工事名 二級河川市木川平成23年河川災害復旧工事(国災第387・644・645号)〔施設災害対策課〕 二級河川尾呂志川平成23年河川災害復旧工事(国災第651・652・653・654号)〔施設災害対策課〕 二級河川市木川平成23年河川災害復旧工事(国災第640・641・642・643号)〔施設災害対策課〕 二級河川阪本川平成23年河川災害復旧工事(国災第658～661号)〔施設災害対策課〕 二級河川井戸川河川災害助成(護岸工)工事その4(国災第1158号)〔施設災害対策課〕</p> <p>・10番～14番の作業員不足について1社だけではないという趣旨でいいか</p> <p>・1社だけの事情ではなく慢性的にどの業者も人が足りないということか。</p> <p>・今の段階で通行止めになっている箇所は何カ所か</p> | <p>・3社です。</p> <p>・260あまりの工事を県が発注しており、同様の数の工事を市町が発注している。慢性的な人材不足となっている状況です。</p> <p>・4箇所です。まだ場所によっては、約1年の期間を要する箇所も2箇所ございます。いずれも狭い一本道でございますので両側から順番に1つつ直していかないと奥に入れないという場所ですので、まだまだ時間がかかります。</p> <p>地域の皆様方にはご迷惑おかけしているんですけども一生懸命復旧していきたいと思っております。</p> |
| <p>その他</p> <p>・次回、平成25年度第1回入札等監視委員会の開催日は、平成25年5月22日(水)の予定とする。</p> | |